

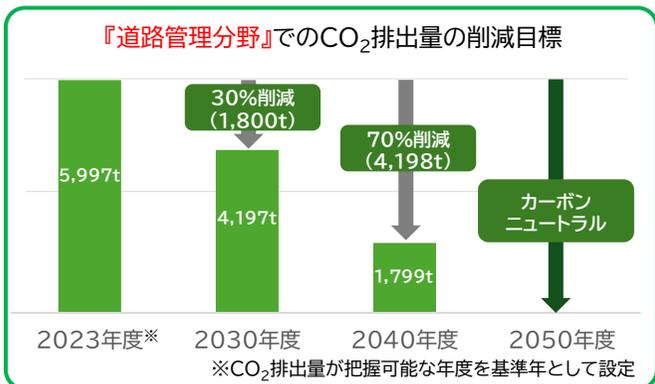
「和歌山県道路脱炭素化推進計画(令和8年3月)」の概要

- 道路法改正に伴い、道路の脱炭素化に関する施策の計画的な推進を図るため、道路脱炭素化基本方針(令和7年10月策定)に基づき、「和歌山県道路脱炭素化推進計画(以下「推進計画」という)」を策定
- 推進計画は、和歌山県が管理する道路の『道路管理分野』『道路整備分野』『道路利用分野』の各分野において、個別施策毎のCO₂削減量や整備指標などの目標を設定
- 道路脱炭素化の実現に向け、和歌山県環境基本計画の見直しや脱炭素化に関する新技術の開発状況等を鑑み、適宜、推進計画の見直しを行う

計画期間と削減目標

○計画期間
2040年度まで

○削減目標
『道路管理分野』
・分野全体及び個別施策毎に削減目標を設定
(削減目標は、和歌山県環境基本計画に準拠)



『道路整備分野』・『道路利用分野』

・施策の状況に応じて整備指標などの目標を設定

道路脱炭素化の実現に向け推進する施策

『道路管理分野』

・道路関係車両の電動車化、道路照明のLED化、再生可能エネルギーの活用を推進

取組内容	各取組の整備指標			CO ₂ 削減量	
	2023年度 (基準年度**)	2030年度	2040年度	2030年度	2040年度
1. 道路関係車両の電動車化	14%	47%	100%	11t/年	31t/年
2. 道路照明のLED化	59%	80%	100%	1,634t/年	3,366t/年
3. 再生可能エネルギーの活用	24%	33%	65%	190t/年	811t/年
計				1,835t/年	4,208t/年

※CO₂排出量が把握可能な年度を基準年として設定

『道路整備分野』

・道路建設から管理までのライフサイクル全体におけるCO₂排出量の削減のため、低炭素な材料(木製ガードレール等の紀州材を使用した製品や高炉スラグを使用したコンクリート及び路盤材)の積極利用を推進

『道路利用分野』

・自動車から排出するCO₂の削減を図るため、自転車の利用促進(自転車通行空間の整備)、主要渋滞箇所の減少、TDM(交通需要マネジメント)の推進



道路照明のLED化



木製ガードレール



自転車通行空間